



Metro  
Edmonton  
Japanese  
Community  
School

## コミュニティースクールニュース 2008年12月

THE ASSOCIATION OF METRO EDMONTON JAPANESE COMMUNITY SCHOOL

代表者 渡辺 京子 (会長) 11161-35Ave, Edmonton, Alberta, T6J 3M6 TEL: 434-6044

借用校舎 RICHARD SECORD SCHOOL 4025-117 St

URL: <http://www.ualberta.ca/~tkin/MEJCS-index.htm>

### <会長からのメッセージ>

エドモントンらしい冬が、とうとうやって来ましたが、この時期は、家々のクリスマスのイルミネーションのおかげで寒さも少しだけ和らぐような気がします。

学芸会は、皆様のおかげで、大成功に終わりました。特に、長倉先生には、11月から1ヶ月という一番過酷な時に入っただき、始まる寸前まで、はらはらドキドキの連続で、本当に申し訳なかったです。学芸会担当者一同、感謝いたします。また、毎年の事ながら、当日の生徒の完成度には驚かされました。前日のリハーサルまでのドタバタぶりが、嘘のようでした。ところで、学芸会で一番大切なことは、多くの人たちに見てもらって楽しんでもらえることだと思います。演じる人が楽しみ、見ている人が楽しむ。仕事の合間をぬって、舞台の我が子見に来るお父さんや、日本語がわからなくても拍手をしてくださる方達。見に来てくださって、ありがとうございました。そして、9月から3ヶ月、生徒達と学芸会のためにみっちり時間をとっていただいた先生方、本当にありがとうございました。きっと、舞台の脇でドキドキされていたことと思いますが、舞台の上の子供達を信頼して見守ってくださいました。また、舞台上で活躍していただいた先生は、生徒同様ドキドキしたかもしれません。来年は、もっと多くの先生や保護者に舞台に立っていただきたいな、と個人的には願っております。せりふ覚えの難しさを、子供達と共有するのもよいかもしれません。

12月が終わると、今年度もあと3ヶ月となります。新しい役員会のために、何人かの方には声をかけておりますが、ぜひ、役員として活躍したいという方は、是非、お声をかけてください。すべての会員は、短期滞在の方を除いて、最低2年間の役員としての活動が義務となっておりますので、よろしくお願ひします。

渡辺 京子

### <校長からのメッセージ>

前回のニュースレターでは、「暖かい日々が…」などと書いたのが幻のように激しい冷え込みが続く毎日です。しかしながらこの青い空と白い雪のコントラストの美しさに、あまり冬がいやだと思わないのは私だけではないと思います。

今年も無事学芸会を開催することができました。この一日のために本当に多くの方々にご協力をいただきました。閉会の挨拶でも述べさせていただきましたが、改めてお礼を申し上げます。ザサダさん、森田さんを中心に、当日の音響を担当していただきました渡辺会長、スナックを用意していただいたジャクソンさん、朝居さんなど役員会の皆様には今年も大変お世話にな

りました。また例年通り、今年もいろいろなボランティアの方々に支えられました。会場作りをしていただいたり、プログラムを渡していただいたり、記録用のDVDを撮影していただいたり、またステージ上では、ジョセリンさん、エマさん、マリアさんと各クラスの保護者代表とで観客席側から見えないところで一生懸命、劇の成功に力を貸していただきました。もちろん、各々のクラスの先生たちの努力なしに、成功はありえませんでした。特に学芸会は今年が実質初めてだという先生が多かった中で、さらには、学芸会の準備に取りかかる時期は、校長、副校長なしという状況の中でよくそれぞれの先生が自分のクラスをしっかりとまとめ挙げていただきました。先生方本当にお疲れ様でした。そしてありがとうございました。そして、最後に保護者の皆様。「エドモントン補習校の子ども達は本番に強い」とよく言われますがそれも、各家庭で一緒に練習をしっかりとさせていただいたおかげです。また、今年は特に各クラス、小道具、大道具、衣装が大変凝っているような印象を受けました。そういったところも皆様の熱意を感じ、感動いたしました。また、プレスクールの皆さんのかわいらしい出し物、コーラスグループの歌声で学芸会をさらに花あるものにしていただきました。

日本の学校ではさまざまな行事があるのでしょいうが週一回の補習校ではこのように、生徒から教師から、役員から保護者、みなと一緒にやってやり遂げる場はこの学芸会くらいしかありません。この経験を通し皆様それぞれが達成感を味わい、より補習校に親しみを感じていただけたら、さらには教師、役員、保護者、生徒とのつながり、連帯感を強めていけたらこれより勝るものはないと思っています。学芸会が終わると、生徒一人一人に自信が見られるようになるだけでなく各クラスの団結力が見られるようになります。それがそのまま三学期の学力向上につながっていています。これは例年見られることですし実際私が毎年経験していることです。そういったことを考えると、エドモントン補習校設立以来、30年にわたって続いているこの学芸会の重要さが、もしくはその意味がわかるのではないのでしょうか。皆様本当にお疲れ様でした。そして心よりお礼を申し上げます。ありがとうございました。

冬休みにはどの生徒も普段より長めの宿題を持って帰ります。おおよそ三週間の間補習校がありませんので、各ご家庭でじっくりとお勉強のサポートをお願いいたします。冬休みの宿題の作文は、年度末に発行される補習校の作品集への下書きとなります。冬休み期間中に何か面白い題材が見つかるといいですね。また中学生は、増やす身の宿題に弁論大会に向けての下書きがあり

ます。中等部は、この補習校の最上級生として学芸会で司会を担当したりといろいろなところで学校を引っ張ってくれています。第29回海外子女文芸作品コンクールの俳句部門にて金力蔵君が入賞するというとっても大変喜ばしいニュースもありました。中等部の皆さんは三学期の弁論大会という新たな行事に向けてもにがんばってください。

今年も残り後十日ほどとなりました、皆様楽しい冬休みを、そして良いお年をお過ごしください。三学期は、一月九日より始まります。みな笑顔にまた会えるのを楽しみにしております。

坂口 宗

### <副校長からのメッセージ>

学芸会が無事というより大成功のうちに終了して、「副校長」に課せられた大きな仕事のひとつが終わりほっとしています。これまでは学芸会には教師として関わってきましたので、保護者の方々が背景画や大道具小道具の作製から当日の舞台設置、スライドショー、照明、茶菓の準備まで全部やってくださってすごいなあとは感じていましたが、今回その大変さがよく分かりました。準備の途中から参加しましたため、いろいろ手落ちがありご迷惑をおかけしましたので、来年は早くから万全を期したいと思います。リハーサルでは時間の配分などもうまくいかず、劇の仕上がりも今一歩ということでも心配したのですが、さすが本番に強いと言われるだけあって、当日はすべてうまくいって、どのクラスもとても素晴らしい出来でした。日本語学校の歴史と伝統というとおおげさですが、私は学芸会のたびにそれを感じます。みんな手分けして手順よく準備にかかり、当日までに何もかも準備万端、当日もすんなりうまくいくというのは、今までの積み重ねがあるからだと思います。そんな歴史と伝統がある日本語学校のために、ささやかながらお役に立てることになり嬉しいです。

私の主な業務は、坂口校長先生の仕事の補佐で、少し仕事を分担しております。また、授業時間中に何か対応しなくてはならないことがあるときには、私ができる範囲ですることになっております。それで、金曜日には学校でうろうろすることになりました。これまでは小学校高学年の教師しかしておりませんでしたので、幼稚科、小学校低学年の保護者の皆様とはあまり面識がなく、ちょっと戸惑っていますが、何に関わらずご質問やご意見などありましたら是非気軽に声をかけてください。

私が教師だったときの課題は、英語環境の中で、週一回の日本語学校でどうやったら効率よく日本語の力をつけるかということでした。そして、焦点は自分の担任しているクラスの生徒さんだけでした。これからは、教師会の中で先生方とともに学校全体を視野に入れて、努力していきますのでよろしくお願いいたします。また、皆様よく分かっているらっしゃるので、改めて言うことではないのですが、日本語学校は教師の力だけでは素晴らしい

く大きな成果は期待できません。特に小さいお子さんには家庭での日本語がとても大事です。お母さん、お父さんが宿題を一緒に見てあげたり、褒めたり励ましたりする効果は絶大です！私たち教師とご家庭がうまく連携をとって、教師の立場から考えた学習方法に保護者の皆様の考えや各家庭の実情にあった学習方法を組み合わせ、日本語力が着実に楽しく学習のお手伝いのできたらいいなと思っております。それにつきまして皆様のお声をお聞かせいただけるでしょうか。ご意見やご希望、ご不満、提案などありましたら、是非教えてください。

最後にひとつお願いがあります。「校長せんせ～」という響きは好きなのですが、「副校長」というとなんだか怖い感じがしませんか。くれぐれも「長倉副校長」などと呼ばないで、またはメールに書かないで、「長倉先生」と呼んでください。よろしく願いいたします。

長倉由紀子

9028725  
携帯電話：暮れに花にっこり



### <学芸会を終えて>

3年生は、なりたての4月に「きつつきの商売」を勉強しました。きつつきはどんなお店を開いたと思いますか。コツコツと木をたたき習性を生かし「おとや」をはじめました。初めに来たお客さん、野うさぎには、コーンと森中にこだまするぶなの木の音を売り、次に来た野ねずみの家族には、雨の音をプレゼントしました。そこで私は、「あなたは森の動物で、自分の得意なことを生かしてお店を開きます。あなたなら、何の動物になって、どんなお店を開きますか。」という問いを宿題に出しました。はちやくまのはちみつ屋さんまでは想像できたものの、返ってきた答えは驚くものばかりでした。飛べない虫達のために開いたバツタのバンジージャンプ。モグラの地下室屋さん。ビーバー、りす、きつつき達とはじめる大工さん。どれも、読んだときに思わず笑みが浮かびました。そして、これを読んだ時から、学芸会はこれで行こうと決めていました。こんなストーリーが裏にはあったんですね。

台本を渡したとき、自分達が作ったお話が台本になったことを知り、喜んでくれました。私もそれを見てとってうれしく思いました。一つの台詞がと～っても長いと指摘されながらも、直さずに始めた練習。みんなで、お家を建てるという動作も加え、リハーサル中は10分では終わらない様子。本当に大丈夫？と思える状況でした。

そして迎えた本番。みづきちゃんは第一声をきちんと言えるだろうか。ニコラス君はイチゴを取り忘れないだろうか。怜君はちゃんと木を倒してくれるだろうか。

るか君はいつも通りの演技を見せてくれるだろうか。ジェシカちゃんはジャンプし忘れないだろうか。加奈ちゃんはハートの窓をきちんと付けられるだろうか。りゅうせい君はベットとテレビをちゃんと運べるだろうか。子供たちが背景画をきちんと変えられるだろうか。そして、家を建てる過程をお客さんにうまく伝えられるだろうか。と色々な不安が浮かんできました。が、そんな不安は必要ありませんでした。みんなとっても堂々と演技していました。とっても上手でしたよね。

最後に、私のわがままに付き合ってください、素敵な小道具と背景画を作ってください、長い台詞を覚える練習に根気よく付き合ってください保護者の皆さんありがとうございました。何よりも長い台詞を覚え、堂々と演じてくれた生徒の皆、とっても晴れ晴れとして、輝いていましたよ。楽しい思い出をありがとう！また来年もがんばろうね。（と私にも言い聞かせつつ...）

3年1組担任 近藤玲

### <学芸会>

皆様、学芸会が終わり、ほっと一息つかれているかと思えます。お子様の写真、ビデオはきちんと撮れましたか？どの学年の出し物も練習の成果があり、とても素晴らしいものでした。1日で終わってしまう学芸会ですが、先生の台本選びから始まり、それまでの準備、練習、保護者の方のコーラスの練習と本番まで大変でしたね。お疲れ様でした。また学芸会を裏で支えてくれた保護者の方、学年リーダーの方、最後まで様々な変更にも嫌な顔一つせず、お付き合い下さいまして有難うございました。

長倉先生にはリハーサルから当日までの指揮全般、先生、保護者への連絡、各学年舞台の時間計りからあの綿密なタイムスケジュール作成、背景画の番号指示表、裏方の保護者とお手伝いする学年の表まで様々な仕事をして頂きました。大場さんには舞台裏でお手伝いしていただいたマリアさんとエマちゃんを紹介していただきました。またいろいろアドバイスも頂きました。

今年は以下の方が協力してくださいました。

堀さん --- カメラマン

ジャクソンさん、朝居さん --- お菓子、飲み物の買出し、子供用のお菓子100個の袋詰め

大場さん --- 当日のケーキの切り分け、配布

マクレーンさん、大堀さん --- プログラム配布

花木さん --- 舞台上、脇のプログラム書き

小林さん --- プログラム作成・コピー

守田さん --- 背景画・舞台上のめくりのプログラムの枠保管

守田さん、ジョセリンさん、エマさん、マリアさん --- 舞台裏

守田さん、ジョセリンさん、ブルースさん --- 会場の椅子だし かたづけ

中学生のみなさん --- 司会

伊藤君 --- 表紙のデザイン

渡辺さん --- E J C A, 領事館への招待状作成

渡辺さん --- スライドショーの写真とり、作成

渡辺さん、永田さん --- 当日のスライドショー

渡辺さん --- 背景画のペンキ、紙の保管

伊藤さん --- ビデオ撮り（去年もしていただきました。これで自分の子供のビデオが撮れなくなってしまいました。どうもすいません。来年はどなたかお願いします。）

伊藤さん --- ピアノ伴奏。

デニスさん --- 照明の出し入れ、当日の照明、音楽担当 照明器具の保管

クインターさん --- 照明のかたづけ

フランキンズさん --- 茶話会のコーヒー、お茶作り

星さん、ジャクソンさん --- コーラスリーダー 指揮

スライドショーを2年していただいた渡辺さん、照明をずっとしていただいたデニスさんは今年で終わりです。有難うございました。

渡辺さん、守田さんにいろいろアドバイスを頂きました。有難うございました。渡辺さんは会長の仕事でそれだけでなく私の5倍は忙しいのに、先生方・学年代表・保護者全員へのメール配信を手伝っていただきました。

多くの方にご協力頂きまして、学芸会がスムーズに進行しましたことを感謝します。

ザサダ

## <「おめでとう！」コーナーへの投稿のお願い>



「おめでとう！コーナー」は、補習校生徒ならびに会員の学校外での活躍や業績を紹介し、称えていくコーナーです。コンテストで入賞した、所属しているスポーツチームで著しい活躍を遂げた、などなど、いいニュースを募集しています。自薦・他薦どちらでも結構ですので、フランキウイズまでお知らせ下さい。

## <1月、2月の当番 / Parent Duty shifts for Nov.>

1月9日(金) (Jan. 9 Fri.)	ヒューストン 朝居 (Huston, Asai)
1月16日(金) (Jan. 16 Fri.)	スワロー ザヴァルスカ (Swallow, Zavorska)
1月23日(金) (Jan. 23 Fri.)	フェドロウ 坂口 (Fedrau, Sagaguchi)
1月30日(金) (Jan. 30 Fri.)	阿部 増田 (Abe, Masuda)
2月6日(金) (Feb. 6 Fri.)	中津、黄 (Nakatsu, Ou )
2月13日(金) (Feb. 13 Fri.)	滝田、永田 (Takita, Nagata)
2月20日(金) (Feb. 25 Fri.)	マクレーン、クインター (McLean, Quinter)
2月25日(水) (Feb. 25 Wed.)	伊藤、マンゼー (Ito, Munsey)

当番の変更がありましたら、お早めにダンワールドまでお知らせ下さい(437-3457)。

## <Recruiting New Board members>

Metro Edmonton Japanese Community School is recruiting new board members for 2009 school year. The term for the board member is 2 years. Please let current members know if you are interested in this rewarding opportunity.

## <ニュースレターについて>

ニュースレターへの記事の掲載をご希望の方は、担当のフランキウイズ (yfrankiewicz@yahoo.com) までご連絡下さい。投稿の締切りは第3金曜日、発行は第4週です。

スクールニュース校正  
編集

ジャクソン 好子  
フランキウイズ